



としょかん 図書館だより

令和2年5月号
しろやまちゅうおうしょうがっこう
城山中央小学校

ひとよ
うちのひとと読みましょう

あら がくねん ひつどくしよ ちょうせん 新たな学年の必読書に挑戦しよう！

かくがくねん ひつどくしよ ほん いっさつ しょうかい
各学年の必読書の本を一冊ずつ、紹介します。まずは、この本から挑戦してみたいはかがでしょうか。

1年生

となりのせきのますだくん

著者 武田美穂

みほちゃんは、隣の席に座っ

ているますだくんに、毎日いじわるをされるので学校に行きたくありません。みほちゃんには、ますだくんが怪獣に見えているのです。



2年生

としょかんライオン

著者 ミシェル・ヌードセン

図書館は町の人たちが、本を読

んだり、借りたりするところ。図書館は誰でも入れるところ。ライオンでも？ある日、町の図書館に大きなライオンがやって来ました。



3年生

ばけものつかい

著者 川端 誠

人使いの荒い「ご隠居さん」に

長らく仕えてきた「久蔵さん」が、化け物が怖くてお屋敷から出ていきます。「ご隠居さん」も化け物が怖くて逃げだすのかと思いきや...



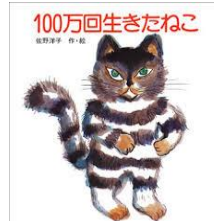
4年生

100万回生きたねこ

著者 佐野洋子

100万回死んで、100万回生きた猫

がいました。その猫は、立派なトラ猫で、みんなに愛されて生きてきました。100万人がその猫を可愛がり、100万人が死んだときに悲しんだのです。



5年生

魔女の宅急便

著者 角野栄子

ひとり立ちした魔女の子キキが、

新しい町で始めた仕事は、ほうきで空を飛んで荷物を届ける宅急便やさん。荷物を運びながら大事なことを発見します。



6年生

夏の庭

著者 湯本香樹実

町外れに暮らす一人の老人をぼく

らは「観察」し始めた。老人が死ぬ瞬間をこの目で見るために。いつしか少年たちの「観察」は、老人との深い交流へと姿を変え始めていくのだが...



*読み聞かせボランティア「どんぐり」のメンバー大募集中！

保護者の皆さま、お子さんの教室で読み聞かせをしてみませんか。

昨年度は9名のメンバーが1～3年生の教室に楽しいお話を届けてくれました。

ぜひ皆さまの参加をお待ちしています。(お問い合わせは、学校司書の森野まで)

見学OK!

城山中央小学校

図書館の地図



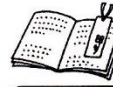
福祉やボランティア、
仕事の本は、ここ。



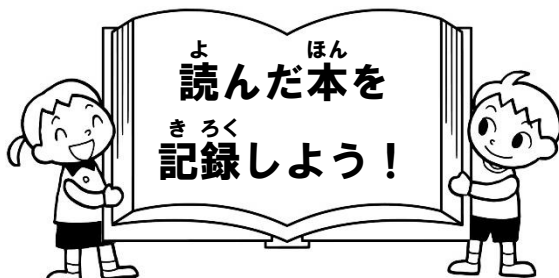
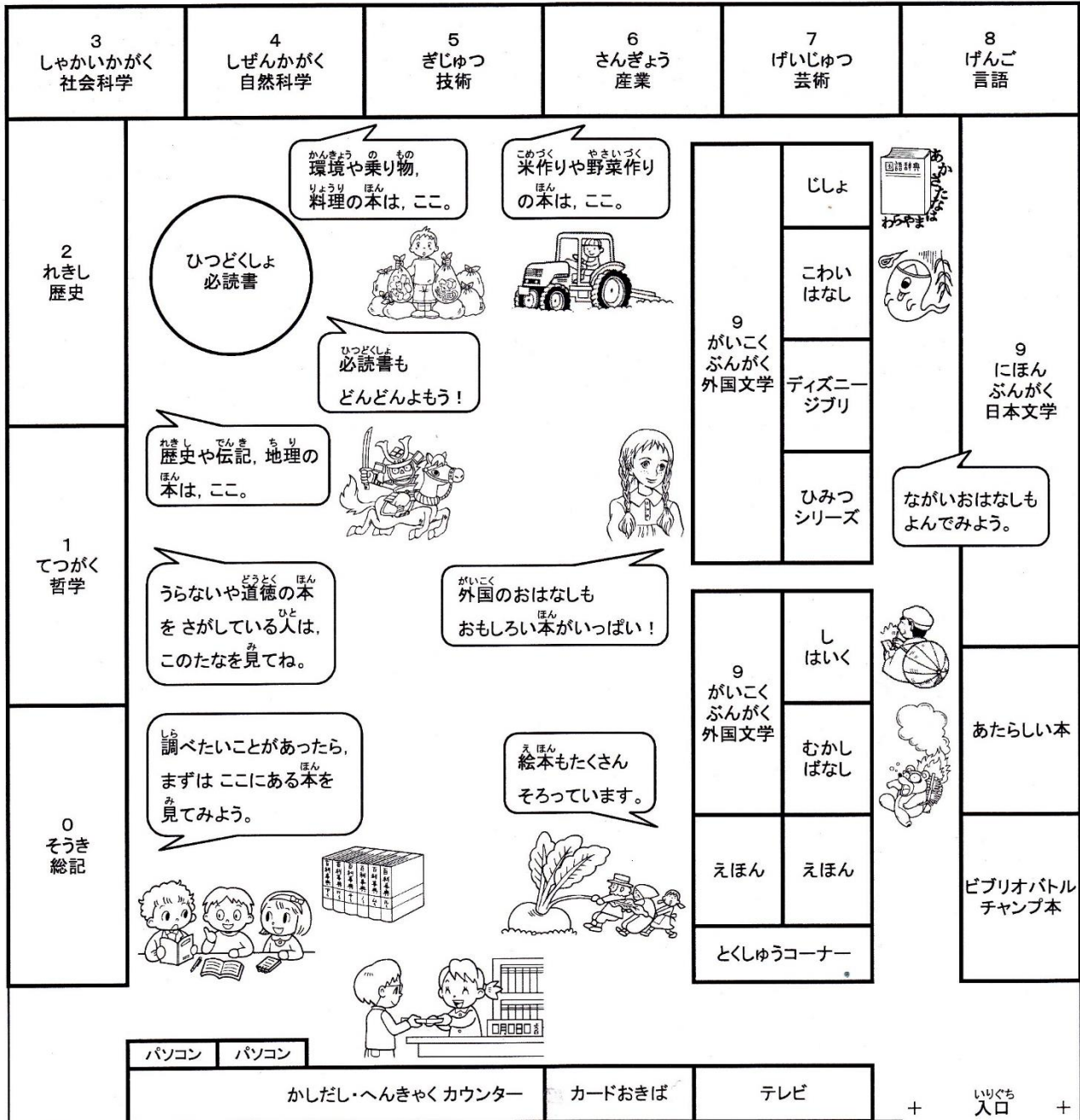
算数、宇宙、植物、動物の本
をよみたい人は、ここをチェック！



音楽や工作、スポーツ、
遊びの本は、ここ。



ことわざや方言、英語
の本は、ここ。



本を読んだら、読書の記録に読み終わった日、本の名
前、おすすめ度を書きましょう。1か月の目標は、10
さつ（1～2年生は20さつ）です。目標を達成した人
には、読書がんばりシールをプレゼントします。